

# 週報

2024年度 教会標語

「主につながり、その枝としてひろげて」

&lt;先週の説教から&gt;

『ルカ ② — 彼の上に神様の霊が置かれ』

武田真治牧師

イザヤ書 42:1~4 ルカ福音書 3:18~22

洗礼者ヨハネという人物について、様々な評価や理解があるかもしれませんが。ただ、ルカ福音書はこのヨハネの活動について、まとめて「ヨハネは、ほかにさまざまな勧めをして、民衆に福音を告げ知らせた」と記しています。ここで書かれている「福音」とは、《イエス様の良き知らせ》ですから、ヨハネは“伝道者”であると評価しているのです。

それに加えて、当時の領主ヘロデが「自分の兄弟の妻ヘロディア」と結婚したこと（＝兄の妻を自分の妻にすることは当時の律法違反であった）をヨハネが、強く批判したことを記しています。これは、福音伝道者の働きだけでなく、王様に対しても間違っていることは権力に憚ることなく意見をしていたヨハネの様子も描いていると言え得ます。まさに神様ののみを畏れ、人を恐れない“正義の人”ヨハネの在り方がよく出ている所です。同時に、この告発によって彼は「牢に閉じ込め」られてしまい、これ以後、ヨハネはもはや活動することは出来なくなったということも報告しています。そしていよいよ21節からイエス様が登場することになるのです。

その登場の仕方は「民衆が皆洗礼を受け、イエスが洗礼を受けて祈っておられる」と始まっています。公の活動を開始される際に、先ず何よりみんなと一緒に“洗礼”を受けられたと報告されているのです。このイエス様の“受洗”はいろいろなことを考えさせられます。特に、この洗礼は自分の罪を悔い改め、告白してから洗礼を受けることですが、イエス様は悔い改めなければならないような罪を犯されておられたとはどうい思えません。それなのにどうして自ら“洗礼”を志願なされたのか最も問題ではないでしょうか？

その理由はここにあるように「民衆が皆洗礼を受け」ていたからでしょう。ご自身も皆と同じように為されたかったからだ。まさに民衆の一人として生きようと。同時に、洗礼

は新しい人生を始めるための“最初の一步”ですから、これから公に伝道を開始される際に、洗礼を受けてから始めようとなされたのでしょう。以来、後のキリスト者たちは、新しい信仰者としての歩みを始める時に、まず“洗礼”を受けてからイエス様に従う生涯を開始するようになったのです。

そして、イエス様が洗礼を受けられた時に「聖霊が鳩のように目に見える姿でイエスの上に降って来た。すると、『あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者』という声が、天から聞こえた」のでした。これはイエス様だけでなく、イエス様の名の下で“受洗”する者は誰にでも「聖霊が降る」ことを教えています。あのペンテコステの時のように！私たちにも「聖霊が降り」『愛する子』と呼ばれるのです。

\*\*\*\*\*

## 【今週の集会】

\*聖書研究・祈禱会 I. 9月25日(水) 20:00  
II. 9月26日(木) 10:30

聖書研究: ローマの信徒への手紙

祈禱主題: 他住会員を覚えて

担当者: (水) 鈴木 (木) 青島

祈りに覚える人: 小草さん 勝村さん

\*ひつじ雲の会 9月24日(火) 10:30~

## 【教勢報告】

主日礼拝 男18 女49 計67  
祈禱会 I. 男3 女2 計5 II. 男3 女10 計13  
日曜学校 幼稚科7 小中科16 計23

\*\*\*\*\*

## 【次週主日礼拝】 9月29日(日)

聖書: 詩編 46:1~12

ローマの信徒への手紙 8:35~39

説教: 「詩編④ — 神はわが櫓(やぐら)」

武田真治牧師

讃美歌: 54(1)、32、355、377、457、

## 【次週当番表】 92(1)

司式: 相浦長老 奏楽: 村上 礼拝: 坂田長老

献金: 武田 近森 受付: 大野 北條

会堂準備: 伊藤 伊藤 岩井 岩井

看板: 岩佐 週報: 高橋 お花: 休み

## 【次週集会予定】

礼拝前: ・聖書輪読会 ・求道者会

礼拝後: ・お茶の会 ・牧師と語る会 ・聖歌隊練習

2024年 9月 22日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33

TEL&amp;FAX 048-771-6549

<http://www.ageo-church.org/>